

# 入札監理小委員会の審議結果報告

## 広報普及業務支援

独立行政法人宇宙航空研究開発機構の広報普及業務支援については、公共サービス改革基本方針別表において、平成 27 年 4 月から平成 30 年 3 月までの 3 年間を契約期間として、民間競争入札を実施することとされている。

当該民間競争入札実施要項（案）を入札監理小委員会において審議したので、その結果（主な論点と対応）を下記のとおり報告する。

### 1. 情報開示について

#### 【論点】

経費の増減要因について、事業者の入札価格の見積りの参考となるよう、委託費全体の増減理由と内訳の個別業務の増減要因をそれぞれ整理して情報開示すべきではないか。

#### 【対応】

委託費全体の増減理由と個別業務の増減理由を整理してそれぞれの増減要因を追記した。

（資料 4 - 2 一連番号 22、23 頁）

#### 【論点】

事業者が過去の目標値の達成状況を把握できるよう、過去のアンケート結果等を情報開示すべきではないか。

#### 【対応】

過去の実施したアンケート等の結果を追記した。

（資料 4 - 2 一連番号 25 頁）

### 2. 入札スケジュールについて

#### 【論点】

当事業の事業規模、体制等を勘案すると入札公告から開札までの期間が短く、事業者が体制を整備することが困難と思われるのでスケジュールの前倒しについて検討すべきではないか。

#### 【対応】

スケジュールの見直しを行い、入札公告を前倒しして開札までの期間を十分に確保することとした。

（資料 4 - 2 一連番号 9 頁）

### 3. パブリック・コメントで出された意見への対応

平成 26 年 11 月 11 日から 25 日まで意見募集を行ったが意見は寄せられなかった。

以上